

## さんだ里山スマートシティの実現に向けて 三田市が丸紅株式会社と関西電力株式会社と連携協定を締結

### 連携協定の背景

三田市は令和2年10月、デジタル技術を活用し地域課題の解決と「三田の強み」を活かした魅力アップを図るため、「さんだ里山スマートシティ」の推進に取り組んでいくことを宣言しました。以来、「人口減少の波にも負けないまち」、「元気で希望が持てるまち」の実現にむけて、具体的な取り組みを進めています。

実現に向けては、さまざまな分野における現状分析や課題の明確化、課題解決に向けた分野を横断する取り組み手法の立案、そして効果検証が重要となります。

これらの取り組みを推進するため、スマートシティやデジタル技術に関する知見を有する民間企業等の中から、今回、当初から三田市においてスマートシティの取り組みを積極的に進める強い意向がある丸紅株式会社・関西電力株式会社と「さんだ里山スマートシティの推進に関する連携協定」を締結しました。

丸紅株式会社と関西電力株式会社は、他の自治体や地域においてスマートシティの取り組みに関する豊富な知見に加え、国内外で事業を展開されている企業ならではの幅広いネットワークを有しています。

### 連携の概要

本市は、農村地域・既成市街地・ニュータウンという3つの異なる地域特性があり、国内の自治体に共通するさまざまな課題があります。本協定の締結により「モビリティ」、「地域活動」、「ヘルスケア」、「農業」、「環境」、「防災・安全」、「GIGAスクール」など、多岐にわたる分野の課題解決に向けたプロジェクトの立案、運営等において3者が連携し、デジタル技術により市民の暮らしの向上を目指します。

### 連携の内容

3者は、目的を達成するため、以下の役割分担で次の各号に掲げる事項について連携し、協力します。

三田市：各号に掲げる事項の実施主体

丸紅株式会社：各号に掲げる事項の助言・サポート

関西電力株式会社：各号に掲げる事項の助言・サポート

1. 「モビリティ」と「ヘルスケア」、「地域活動」、「防災・安全」、「環境」、「農業」及び「GIGAスクール」等における現状分析及び課題の明確化の実施
2. 前号により明確化された課題の解決に向けた取り組み手法の立案・検討

3. 解決対象課題の解決に向けて前号の立案・検討を踏まえて実施した取り組みの結果検証
4. 前号の結果検証を踏まえた、連携分野におけるさんだ里山スマートシティの実現に向けてのサービス実装に関する課題の洗出し
5. 連携分野間の横断的な取り組みの推進
6. さんだ里山スマートシティ官民共創プラットフォームの運営
7. その他、目的を達成するために必要な事項に関すること

## 会社の概要

### ●丸紅株式会社

設立：1949年12月1日

本社：東京都中央区日本橋二丁目7番1号東京日本橋タワー

代表者：代表取締役社長柿木真澄(令和3年4月現在)

### ●関西電力株式会社

設立：1951年5月1日

本店：大阪市北区中之島3丁目6番16号

代表者：取締役代表執行役社長森本孝(令和3年4月現在)